

かなきとしはる  
全国茶品評会で金気利治さん入賞

8月28日、全国茶品評会普通煎茶10キの部で金気利治さんが3等入賞しました。金気さんは、「協力してくれた皆さんでとった入賞です。来年は、さらによいお茶をつくりたい」と話していました。



外部評価委員9人に委嘱を交付

8月31日、今年度第1回外部評価委員会が行われ、9人に委嘱状が交付されました。小倉和也委員長は、「市民代表として、市政に生かすための足がかりとしていきたい」と話していました。【今後の会議は20頁を参照】



ドイツの魅力語るコンテスト開催

9月12日、「日本語でドイツの魅力について話そう」が行われました。日独交流150周年を記念し、九州在住のドイツ出身国際交流員3人が企画。子どもから大人まで8人が出場し、ドイツの環境や文化などを話しました。



熱い火花散らす溶接技術大会開催

9月12日、宮崎県溶接技術競技会小林地区大会が行われました。【以下優勝・敬称略】  
●アーク溶接の部(個人) = 三原省一郎、(団体) = (有)山下鉄工所  
●半自動溶接の部(個人) = 出水孝政、(団体) = (株)タネダ



プロバスケットチーム、高校生らを指導

9月13日、千葉ジェッツが高校生対象のバスケットクリニックを開催しました。プロ選手ら3人が、ドリブルやシュートの技術などを指導。宮永雄太選手は「楽しんで練習に励んでください」と話していました。



寄附金は、関係機関を中心に組織する検討会議で具体的な子どもの貧困対策施策を策定し、その活用を図っていきます

未来を担う子どもたちのため  
森岡一男さん 150万円寄附

8月25日、森岡一男さんが子どもの貧困対策に活用してほしいと市に150万円を寄附しました。森岡さんは「これからを担う子どもたちのために役立ててほしい」と話していました。いただいた寄附金は、愛のふるさと基金に積み立てられ、来年度以降に活用していきます。



川原孝之さんと師範で兄の和也さん。同大会は、5年に1度開催され、今大会は、17の国から約650人が出場しました

空手の国際大会で準優勝  
川原孝之さんが市長に報告

9月15日、第3回少林寺流錬心館国際空手道選手権大会 in 台湾の組手重量級で準優勝した川原孝之さんが市長を訪問しました。川原さんは同大会に、3回連続で出場。「30代最後の大会で、現役引退を決意して臨んだ。今後は、指導者として選手育成に努めたい」と話していました。

市出身音楽家らコンサート  
第4回「わのしずく Fes.」

8月23日、地元音楽家によるコンサート第4回「こばやしわのしずく Fes.」が文化会館で開催されました。トランペット奏者椎原正樹さん、マリンバ奏者瀬口真優美さんの演奏でスタート。メインステージには、「劇団四季」元団員でミュージカル俳優の井路瑠美さんが登場し、故郷に歌声を届けました。



3人のほか、椎原英里奈さん(ピアノ)、西原理恵さん(ピアノ)、小倉里恵さん(エレクトーン)、こばやしジュニアコーラスも出演

52年ぶりに「祇園祭」復活  
中央通商店街で夜市大賑わい

9月5日、こばやし祇園祭土曜夜市が中央通商店街で開催されました。地域の活性化につなげようと、中央通商店街振興組合と商工会議所青年部が52年ぶりに「祇園祭」を開催。ハワイ旅行が当たる大抽選会、屋台村、ビアガーデンやステージイベントが行われ、会場は多くの人で賑わいました。



多くの人で賑わう中央商店街。会場では、小林秀峰高のウェイトリフティング部、新体操部、ハンドボール部の実演も行われました



中西徳人代表取締役は「地元の宮崎牛を全国に向けてさらにPR、販売できる体制をつくっていきたい」と話していました

(株)西ノ原牧場が工場を新設  
立地企業として認定調印

8月27日、食肉の加工工場と販売所を細野に新設する(株)西ノ原牧場と市との間で立地協定書が交わされました。急速冷凍装置などを導入し、ステーキやしゃぶしゃぶ用などに加工した商品を製造・販売する予定。12月から操業を開始し、地元から新たに5人の雇用が生まれる予定です。



同協議会の前田博俊会長は「雨が多く心配だったが、糖度が高く出来は例年並み。多くの人に食べてもらいたい」と話していました

今年も糖度高く出来は上々  
梨とぶどうの品評会開催

9月1日、小林市果樹農業振興推進対策協議会とJAこばやし梨ぶどう生産部会の品評会が開かれました。【以下結果・優等と金賞のみ・敬称略】  
◆豊水の部▼協議会…永迫賢治▼JA…種子田勝◆ニューピオーネの部▼協議会…久保一樹▼JA…新田洋一◆シャインマスカットの部…前田博俊